

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団経営状況報告書

法人の概要（令和８年６月３０日時点）

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県教育文化財団
- 2 目 的 鳥取県内の埋蔵文化財の発掘調査及び保存活用並びに鳥取県の生涯学習の振興に資する事業及び施設管理業務を行い、もって郷土の教育文化の向上発展及び生涯学習の振興に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成２５年３月２１日
(財団法人 鳥取県教育文化財団設立許可年月日 昭和４８年３月２６日)
- 4 設立登記年月日 平成２５年４月１日
(財団法人 鳥取県教育文化財団設立登記年月日 昭和４８年３月３０日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 １００，０００円
鳥取県出えん金 １００，０００円
- 6 役 員 等 評 議 員 ５ 人 理 事 ６ 人 監 事 ２ 人
評 議 員 上 山 弘 子 (元鳥取県教育委員会委員長)
〃 眞 田 廣 幸 (元倉吉博物館館長)
〃 小 木 寛 治 (元小学校長)
〃 福 本 慎 一 (元鳥取県立図書館長)
〃 西 川 昌 孝 (元鳥取県高等学校ＰＴＡ連合会会長)
理 事 長 柳 楽 利 明 (元鳥取県立公文書館長)
理 事 引 田 薫 (元小学校長)
〃 大 西 保 江 (鳥取市生涯学習推進協議会委員)
〃 白 井 靖 二 (県立米子産業体育館館長)
〃 高 田 健 一 (国立大学法人鳥取大学地域学部教授)
〃 藤 田 則 恵 (国立大学法人鳥取大学特任教授)
監 事 内 田 克 彦 (元(公財)鳥取県国際交流財団常務理事)
〃 森 木 絵理子 (税理士)
- 7 職 員 ２１人（うち県派遣職員 ６人、県退職職員 ５人）
- 8 事 務 所 鳥取市扇町２１番地

令和7年度事業実施状況

1 埋蔵文化財の発掘調査

一般国道9号（北条道路）道路改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査及び北条川河川改修工事に係る埋蔵文化財発掘調査について鳥取県との業務委託契約に基づき実施した。

(1) 発掘調査概要

遺跡名等	調査面積	契約金額	現場調査期間	備考
長瀬高浜遺跡 (東伯郡湯梨浜町)	8,114.75 m ² ※表土除去後の調査面積	93,038,357 円	R4～R6 年度	R7 年度は、出土品整理・報告書筆耕作業のみ
北尾堤前遺跡 (東伯郡北栄町)	2,760 m ²	127,660,115 円	R7.5.26～R7.12.26	

(2) 現地説明会

未開催（北尾堤前遺跡の調査日数及び検出遺構の状況等を鑑みての判断による）

(3) 報告書の作成

＊長瀬高浜遺跡（1・2・3・4・5区）：整理作業・筆耕作業のみ（報告書刊行実績なし）

＊北尾堤前遺跡：整理作業・筆耕作業のみ（報告書刊行実績なし）

(4) その他（情報発信）

＊YouTube 動画「僕でもわかる！発掘のススメ」 全6回シリーズの第3弾までを公開

＊北尾堤前遺跡の調査成果を調査室ホームページにて紹介

＊長瀬高浜遺跡の調査成果を一般及び専門家向けに情報発信

・むきばんだ弥生塾にて調査結果を発表（令和8年1月10日）

・考古学研究会（岡山大学津島キャンパス）にて調査結果を発表（令和8年2月7日）

2 教育施設の管理運営

県から指定管理者として指定された鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）、鳥取県立大山青年の家及び鳥取県立むきばんだ史跡公園の施設の管理及び運営を行った。

また、生涯学習の振興に関する業務を行った。

○鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）

(1) 施設の管理運営

ア 使用許可・利用料の徴収

イ 受付、電話対応、来客対応、利用促進等

(2) 生涯学習の振興事業

ア とっとり県民カレッジ講座の企画・運営

＊市町村連携講座 3講座（2講座ライブ配信）計87名

・全体テーマ「みちかな地域づくりのススメ」：湯梨浜町中央公民館

・全体テーマ「地域をつなぐ「ゲームで学ぶ防災」」：大山町保健福祉センターなわ

・テーマ「空き家が持つ可能性」：赤碕地域コミュニティセンター多目的ホール

＊特別講座（県内高等教育機関との連携講座） 9講座（3講座ライブ配信）

鳥取看護大学・鳥取短期大学

・演題「自分でみつけた自分の暮らし～移住・起業・63歳の挑戦～」

・演題「地図アプリを活用した三朝町温泉街MAPの作成」

・演題「地域における健康データと健康づくり」

・演題「田中千鳥と方言の魅力」

・演題「子ども支援のあゆみ～いのちの尊重に取り組んだ山陰の先人たち～」

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団

鳥取大学

- ・演題「地震と地震災害—なぜ山陰に地震が多いか—」
- ・演題「豪雨による自然災害と防災・減災＜情報の収集と活用＞」
- ・演題「空き家を活かす地域になろう」

公立鳥取環境大学

- ・演題「野生動物の社会を知ろう～ニホンザルの子育てに地域差はあるのだろうか～」

*とっとり県民カレッジ講座運営協議会 2回（5月、2月）

イ 生涯学習情報の提供

- *県内の生涯学習講座の情報収集及び連携講座の登録 1,906件 109機関
- *生涯学習情報提供システム「とっとり県民学習ネット」の運用
- *情報誌「生涯学習とっとり」の企画・編集・発送 1回4,200部（年6回発行）

ウ 生涯学習講座の開催（県民ふれあい会館独自に企画・実施した事業）

- *ふるさと再発見生涯学習講座 2講座（歴史講座1、自然講座1） 計35名
自然「森の水が育む草花を学ぶ～大野池湖畔・大山寺周辺を歩く～」
歴史「守り継がれた地域の仏様〔中部編〕～山里に出現したヒーローたち～」
- *健康セミナー 1講座（まちの保健室） 31名
内容：健康チェック・健康相談・フレイル予防体操教室
協力：公益社団法人鳥取県看護協会
- *公開講座 1講座（生涯学習公開講座） 33名
演題「あなたが先生 生涯学習の新しいかたち」
講師 村田智明氏（株式会社ハーズ実験デザイン研究所）
- *家庭教育支援講座 3講座（東部・中部・西部 各1） 計136名
木製ブロック「カプラ」を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、家族のコミュニケーションを図る。

エ 生涯学習団体等の支援

- *生涯学習スクール「まなび」の設置 登録団体 52団体 約670名
- *地域づくりスキルアップ講座 1講座 23名
- *ランチタイムイベント 6回（昨年度3回）

音楽やダンス等の生涯学習に取り組む団体及び個人が日頃の学習成果を発表することにより、生涯学習への意欲を喚起するとともに、来館者への憩いの場を提供する。

オ 高校生等の自主学習支援（中高生のための自主学習スペースの設置）

午前9時から午後9時まで、展示などロビーの利用がない開館日に設置
開設日数225日間 延べ811人（昨年度 97日間184人）

カ 第18回まなび・ふれあい交流会

期 日 令和8年3月14日、15日

参加団体 33団体（「まなび」登録団体26団体、一般参加2団体、福祉団体4団体、
ゲスト団体1団体（鳥取城北高等学校ダンス部））

参加人数 延べ1,200名（昨年度 約1,600名）

キ その他

- *学習相談、入居団体への支援 … 年間相談件数：170件
- *施設の保守管理、修繕、保安、清掃等
- *施設利用の許可、利用料金の徴収等
- *施設利用の受付、案内、サービス提供
- *ふれあい文庫の企画・運営 … 貸出冊数計：997冊、寄贈冊数計：157冊
- *生涯学習展示コーナー企画・運営 … ロビー展示14回（昨年度10回）

(3) 施設利用状況

	利用者数・利用件数	左のうち減免者及び件数
社会教育活動	(1, 760) 人 (256) 件 2, 430 人 259 件	(1, 625) 人 (244) 件 2, 287 人 242 件
上記以外の活動	(57, 810) 人 (4, 885) 件 55, 040 人 4, 827 件	(6, 712) 人 (454) 件 5, 889 人 568 件
合 計	(59, 570) 人 (5, 141) 件 57, 470 人 5, 086 件	(8, 337) 人 (698) 件 8, 176 人 810 件

注 () は、前年度(令和6年度)の数値

○大山青年の家

(1) 施設の管理運営

- ア 施設設備の維持管理
- イ 施設の利用許可(補助業務)、利用料金の徴収
- ウ 生涯学習の振興(補助業務)
- エ 受付、電話対応、来客対応、利用促進など

(2) 事業実施の概要

- ア 主催事業(補助業務)
大山青年の家が企画募集する野外活動・集団宿泊訓練等
春の体験満開フェスティバル・ファミリーエンジョイカヌーなど体験型20事業
- イ 受入事業(補助業務)
県内外から活動計画のある5名以上のグループの野外活動(野外宿泊訓練、オリエンテーリング、カヌーやスキーなど)を受け入れた。
- ウ 受託事業
星空観察等委託事業

(3) 施設利用状況

乳幼児・児童・生徒・学生	(延べ 17, 963人) 延べ 22, 113人
一 般	(延べ 7, 675人) 延べ 12, 054人
延べ利用人員	(25, 638人) 34, 167人

注 () は、前年度(令和6年度)の数値

○むきばんだ史跡公園

(1) 施設の管理運営

- ア 施設設備の維持管理
- イ 施設の利用許可、利用料金の徴収
- ウ 普及啓発、活用及び情報発信
- エ 主催事業、受入事業の実施
- オ 来客受付、案内、電話対応等

(2) 事業実施、活用及び情報発信の概要

史跡公園活用促進事業仕様書を遵守しながら、当財団で企画した各種イベントや講座などを実施するとともに、県内外からの修学旅行や地域の学校の校外学習などを受け入れた。

ア 主催事業

- (ア) 弥生体験(団体予約分) 年間延べ2, 521人

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団

(イ) 弥生体験イベント・フェスタ等

- ・トリドリむきばんだ（４月２９日、５月３日～６日） 約２，８００人
- ・むきばんだフェスタ（１０月１２日） 約２，０００人
- ・お気楽♪弥生気分（土日祝祭日） 約２，１００人
- ・月一特別体験（毎月第３日曜） 約２００人

(ウ) ものづくり講座

- ・鉄のペーパーナイフづくり（７月２１日） ２９人

(エ) 弥生の森講座

- ・春の野草（４月１２日） ２３人
- ・秋の植物と野鳥の観察会（１１月３日） １５人

(オ) 遺跡活用イベント

- ・なりきり弥生人生活（５月３１日～６月１日） １６人
- ・モーニングむきばんだ
 - 「みんなでゆっくり太極拳」（５月２５日） ２９人
 - 「遺跡 de 朝ヨガ」（８月１１日） ２６人
- ・ぴちッ・ちゃぶッ むきばんだ（夏休み期間） 延べ２，０５３人
- ・夏休み写生会（８月１１日） ２０人
- ・チルタイムむきばんだ
 - 一洞ノ原からの夜景―（８月１５日【開園延長】） ２０３人
- ・むきばんだドッグラン（１１月～３月） 延べ７６７人（延べ５７５頭）
- ・写真コンクール作品巡回展
 - （米子市美術館：１２月１９日～２１日） 約２２０人
 - （県立美術館：３月７日～８日） 約２３４人

イ 情報発信

- ・ホームページによる情報発信
- ・Instagram や Facebook、LINE による情報発信
- ・情報誌等による情報発信
- ・ポスターやパンフレット、チラシの配布

ウ その他（利用促進策の概要）

- ・令和６年度に入会した県の観光連盟が主催する観光情報説明会に参加し、積極的に各エージェンツに対し観光旅行の企画を提案した。

(3) 施設利用状況

一 般 利 用 者	(13,674) 人 17,913 人
団 体 利 用 者	(3,890) 人 3,693 人
活 用 事 業	(9,578) 人 15,173 人
出 前 講 座	(1,116) 人 1,748 人
合 計	(28,258) 人 38,527 人

注 () は前年度（令和６年度）の数値

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	210	2	208
基本財産受取利息	210	2	208
特定資産運用益	750	60	690
特定資産受取利息	750	60	690
事業収益	499,156,312	708,193,655	△ 209,037,343
埋蔵文化財発掘事業受託料収益	220,698,472	440,404,634	△ 219,706,162
むきばんだ受託料収益	103,006,000	98,268,000	4,738,000
県民ふれあい会館受託料収益	110,120,000	105,177,000	4,943,000
大山青年の家受託料収益	49,968,875	48,124,900	1,843,975
利用料収益	14,731,254	15,549,856	△ 818,602
取扱手数料収益	631,711	669,265	△ 37,554
雑収益	4,586,322	4,103,676	482,646
受取利息	524,191	200,672	323,519
雑収益	3,805,011	3,682,334	122,677
参加費	257,120	220,670	36,450
経常収益計	503,743,594	712,297,393	△ 208,553,799
(2) 経常費用			
事業費	469,694,457	686,229,957	△ 216,535,500
給料手当	173,246,426	147,698,933	25,547,493
臨時雇賃金	17,467,257	15,280,187	2,187,070
退職給付費用	910,670	1,128,000	△ 217,330
福利厚生費	25,443,713	23,826,317	1,617,396
諸謝金	2,475,500	2,570,620	△ 95,120
旅費交通費	1,181,502	1,421,826	△ 240,324
食糧費	286,475	289,237	△ 2,762
消耗品費	16,516,760	14,622,226	1,894,534
燃料費	2,939,728	3,724,228	△ 784,500
印刷製本費	5,485,484	5,420,320	65,164
光熱水費	24,662,122	24,643,356	18,766
修繕費	4,809,134	4,719,513	89,621
通信運搬費	3,821,744	3,605,781	215,963
広告宣伝費	1,079,994	405,900	674,094
手数料	3,302,102	4,054,377	△ 752,275
保険料	664,310	583,712	80,598
委託費	99,325,674	384,961,994	△ 285,636,320
賃借料	64,116,514	28,418,992	35,697,522
支払負担金	177,171	170,714	6,457
租税公課	21,782,177	18,683,724	3,098,453

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	25,317,328	23,798,382	1,518,946
役員報酬	5,763,494	5,767,154	△ 3,660
給料手当	11,999,165	10,934,942	1,064,223
福利厚生費	2,857,671	2,582,384	275,287
会議費	67,848	67,060	788
旅費交通費	32,990	34,649	△ 1,659
消耗品費	284,331	248,808	35,523
燃料費	41,135	40,472	663
印刷製本費	0	24,200	△ 24,200
通信運搬費	72,970	71,682	1,288
手数料	63,780	65,490	△ 1,710
筆耕翻訳料	104,544	98,736	5,808
賃借料	1,725,419	1,693,712	31,707
支払負担金	27,952	26,464	1,488
租税公課	2,276,029	2,142,629	133,400
経常費用計	495,011,785	710,028,339	△ 215,016,554
評価損益等調整前当期経常増減額	8,731,809	2,269,054	6,462,755
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,731,809	2,269,054	6,462,755
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	8,731,809	2,269,054	6,462,755
一般正味財産期首残高	46,955,132	44,686,078	2,269,054
一般正味財産期末残高	55,686,941	46,955,132	8,731,809
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	210	2	208
基本財産受取利息	210	2	208
一般正味財産への振替額	△ 210	△ 2	△ 208
一般正味財産への振替額	△ 210	△ 2	△ 208
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000	100,000	0
指定正味財産期末残高	100,000	100,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	55,786,941	47,055,132	8,731,809

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	埋蔵文化財発掘事業	生涯学習振興事業 (ふれあい)	生涯学習振興事業 (大山)	生涯学習振興事業 (むきぼんだ)	事務局		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	210	0	210
基本財産受取利息	0	0	0	0	210	0	210
特定資産運用益	0	0	0	0	750	0	750
特定資産受取利息	0	0	0	0	750	0	750
事業収益	196,644,754	121,667,122	51,120,283	102,006,000	28,053,718	△ 335,565	499,156,312
埋蔵文化財発掘事業受託料収益	196,644,754	0	0	0	24,053,718	0	220,698,472
むきぼんだ受託料収益	0	0	0	102,006,000	1,000,000	0	103,006,000
県民ふれあい会館受託料収益	0	108,120,000	0	0	2,000,000	0	110,120,000
大山青年の家受託料収益	0	0	48,968,875	0	1,000,000	0	49,968,875
利用料収益	0	12,943,219	2,123,600	0	0	△ 335,565	14,731,254
取扱手数料収益	0	603,903	27,808	0	0	0	631,711
雑収益	0	4,017,770	164,575	329,552	339,409	△ 264,984	4,586,322
受取利息	0	79,117	29,313	76,352	339,409	0	524,191
雑収益	0	3,938,653	45,542	85,800	0	△ 264,984	3,805,011
参加費	0	0	89,720	167,400	0	0	257,120
経常収益計	196,644,754	125,684,892	51,284,858	102,335,552	28,394,087	△ 600,549	503,743,594
(2) 経常費用							
事業費	196,644,754	122,777,893	50,793,387	99,478,423	0	0	469,694,457
給料手当	67,296,131	53,151,148	11,815,188	40,983,959	0	0	173,246,426
臨時雇賃金	16,421,907	920,970	0	124,380	0	0	17,467,257
退職給付費用	96,000	546,670	0	268,000	0	0	910,670
福利厚生費	11,016,915	8,169,822	1,568,875	4,688,101	0	0	25,443,713
諸謝金	19,200	522,700	875,600	1,058,000	0	0	2,475,500
旅費交通費	97,890	212,700	206,715	664,197	0	0	1,181,502
食糧費	0	30,273	209,600	46,602	0	0	286,475
消耗品費	4,953,009	2,087,474	3,884,242	5,592,035	0	0	16,516,760
燃料費	118,345	61,549	2,422,598	337,236	0	0	2,939,728
印刷製本費	19,250	3,716,383	338,250	1,411,601	0	0	5,485,484
光熱水費	1,318,956	16,650,859	2,387,741	4,304,566	0	0	24,662,122
修繕費	0	2,354,891	857,835	1,596,408	0	0	4,809,134
通信運搬費	521,449	1,771,623	340,430	1,188,242	0	0	3,821,744
広告宣伝費	0	0	0	1,079,994	0	0	1,079,994
手数料	344,980	1,275,640	1,147,482	534,000	0	0	3,302,102
保険料	0	56,300	133,920	474,090	0	0	664,310
委託費	30,981,863	21,553,917	20,151,144	26,638,750	0	0	99,325,674
賃借料	54,319,557	3,093,550	2,972,567	3,730,840	0	0	64,116,514
支払負担金	4,960	88,660	25,467	58,084	0	0	177,171
租税公課	9,114,342	6,512,764	1,455,733	4,699,338	0	0	21,782,177
管理費	0	0	0	0	25,917,877	△ 600,549	25,317,328
役員報酬	0	0	0	0	5,763,494	0	5,763,494
給料手当	0	0	0	0	11,999,165	0	11,999,165
福利厚生費	0	0	0	0	2,857,671	0	2,857,671
会議費	0	0	0	0	81,183	△ 13,335	67,848
旅費交通費	0	0	0	0	32,990	0	32,990
消耗品費	0	0	0	0	284,331	0	284,331
燃料費	0	0	0	0	41,135	0	41,135
光熱水費	0	0	0	0	138,867	△ 138,867	0
通信運搬費	0	0	0	0	129,496	△ 56,526	72,970
手数料	0	0	0	0	133,371	△ 69,591	63,780
筆耕翻訳料	0	0	0	0	104,544	0	104,544
賃借料	0	0	0	0	2,047,649	△ 322,230	1,725,419
支払負担金	0	0	0	0	27,952	0	27,952
租税公課	0	0	0	0	2,276,029	0	2,276,029
経常費用計	196,644,754	122,777,893	50,793,387	99,478,423	25,917,877	△ 600,549	495,011,785
評価損益等調整前当期経常増減額	0	2,906,999	491,471	2,857,129	2,476,210	0	8,731,809
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	2,906,999	491,471	2,857,129	2,476,210	0	8,731,809
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	2,906,999	491,471	2,857,129	2,476,210	0	8,731,809
当期一般正味財産増減額	0	2,906,999	491,471	2,857,129	2,476,210	0	8,731,809
一般正味財産期首残高	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	19,680,136	0	46,955,132
一般正味財産期末残高	0	23,911,211	3,925,355	5,694,029	22,156,346	0	55,686,941
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	0	0	0	0	210	0	210
基本財産受取利息	0	0	0	0	210	0	210
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 210	0	△ 210
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 210	0	△ 210
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	100,000	0	100,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	100,000	0	100,000
III 正味財産期末残高	0	23,911,211	3,925,355	5,694,029	22,256,346	0	55,786,941

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	101,670,864	259,892,168	△ 158,221,304
売掛金	0	19,140	△ 19,140
未収金	750,690	702,509	48,181
前払金	111,739	12,140	99,599
立替金	24,901	0	24,901
仮払金	15,376	133,208	△ 117,832
流動資産合計	102,573,570	260,759,165	△ 158,185,595
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	100,000	100,000	0
基本財産合計	100,000	100,000	0
(2) 特定資産			
公益目的事業積立金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,100,000	3,100,000	0
資産合計	105,673,570	263,859,165	△ 158,185,595
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35,517,246	193,255,739	△ 157,738,493
前受金	57,940	26,220	31,720
預り金	1,125,675	935,708	189,967
受託精算返納金	13,185,768	22,586,366	△ 9,400,598
流動負債合計	49,886,629	216,804,033	△ 166,917,404
負債合計	49,886,629	216,804,033	△ 166,917,404
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
鳥取県出資金	100,000	100,000	0
指定正味財産合計	100,000	100,000	0
(うち基本財産への充当額)	100,000	100,000	0
2. 一般正味財産	55,686,941	46,955,132	8,731,809
(うち特定資産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
正味財産合計	55,786,941	47,055,132	8,731,809
負債及び正味財産合計	105,673,570	263,859,165	△ 158,185,595

貸借対照表内訳表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益事業会計				法人会計	内部取引 消去	合計
	埋蔵文化財発掘事業	生涯学習振興事業 (ふれあい)	生涯学習振興事業 (大山)	生涯学習振興事業 (むきばんだ)	事務局		
I 資産の部							
1. 流動資産							
現金預金	18,670,530	31,701,115	8,810,472	21,118,803	21,369,944	0	101,670,864
未収金	0	738,860	5	11,825	0	0	750,690
前払金	4,248	1,710	1,526	104,060	195	0	111,739
立替金	0	0	0	24,901	0	0	24,901
仮払金	0	0	0	15,376	0	0	15,376
流動資産合計	18,674,778	32,441,685	8,812,003	21,274,965	21,370,139	0	102,573,570
2. 固定資産							
(1) 基本財産							
定期預金	0	0	0	0	100,000	0	100,000
基本財産合計	0	0	0	0	100,000	0	100,000
(2) 特定資産							
公益目的事業積立金	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
特定資産合計	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
固定資産合計	0	0	0	0	3,100,000	0	3,100,000
資産合計	18,674,778	32,441,685	8,812,003	21,274,965	24,470,139	0	105,673,570
II 負債の部							
1. 流動負債							
未払金	5,798,921	8,217,391	4,521,949	15,503,286	1,475,699	0	35,517,246
前受金	0	57,940	0	0	0	0	57,940
預り金	473,534	255,143	225,574	77,650	93,774	0	1,125,675
受託精算返納金	12,402,323	0	139,125	0	644,320	0	13,185,768
流動負債合計	18,674,778	8,530,474	4,886,648	15,580,936	2,213,793	0	49,886,629
負債合計	18,674,778	8,530,474	4,886,648	15,580,936	2,213,793	0	49,886,629
III 正味財産の部							
1. 指定正味財産							
鳥取県出資金	0	0	0	0	100,000	0	100,000
指定正味財産合計	0	0	0	0	100,000	0	100,000
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	100,000	0	100,000
2. 一般正味財産	0	23,911,211	3,925,355	5,694,029	22,156,346	0	55,686,941
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
正味財産合計	0	23,911,211	3,925,355	5,694,029	22,256,346	0	55,786,941
負債及び正味財産合計	18,674,778	32,441,685	8,812,003	21,274,965	24,470,139	0	105,673,570

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) この会計は「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)で行っている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	100,000	0	0	100,000
特定資産 公益目的事業積立金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,100,000	0	0	3,100,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産 定期預金	100,000	100,000	0	0
特定資産 公益目的事業積立金	3,000,000	0	3,000,000	0
合 計	3,100,000	100,000	3,000,000	0

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	75,540
	預金	普通預金		88,679,654
		山陰合同銀行 鳥取県庁支店 (事務局)	〃	21,369,944
		山陰合同銀行 鳥取駅南支店 (ふれあい1)	〃	5,471,769
		山陰合同銀行 鳥取駅南支店 (ふれあい2)	〃	13,278,136
		山陰合同銀行 名和支店 (大山1)	〃	8,728,132
		山陰合同銀行 名和支店 (大山2)	〃	82,340
		山陰合同銀行 羽合出張所 (調査室)	〃	18,670,530
		山陰合同銀行 淀江出張所 (むきばんだ1)	〃	21,070,623
		山陰合同銀行 淀江出張所 (むきばんだ2)	〃	8,180
		定期預金		12,915,670
		山陰合同銀行 鳥取駅南支店 (ふれあい)	〃	12,915,670
	未収金	ふれあい、大山、 むきばんだ	自販機取扱手数料、 冷暖房料、講師旅費返納金、 賞与給料改定後の過支給分	750,690
	前払金	調査室、ふれあい、大山、 むきばんだ、事務局	雇用保険料、傷害保険、 ボランティア保険	111,739
	立替金			24,901
	光熱水費	むきばんだ	電気料金	24,901
	仮払金			15,376
	その他仮払金	むきばんだ	社会保険料	15,376
流動資産合計				102,573,570
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	山陰合同銀行 鳥取県庁支店 (事務局)	法人確保のための資産	100,000
	特定資産	公益目的事業積立金	〃	3,000,000
固定資産合計				3,100,000
資産合計				105,673,570
(流動負債)	未払金	調査室、ふれあい、大山、 むきばんだ、事務局	令和7年度事業の未払分	35,517,246
	前受金			57,940
	研修室等利用料	ふれあい	令和7年度分	57,940
	預り金			1,125,675
	社会保険料	調査室、ふれあい、大山、 事務局	人件費に係る預り金	368,910
	所得税	調査室、ふれあい、大山、 むきばんだ、事務局	〃	194,595
	住民税	調査室、ふれあい、 むきばんだ、事務局	〃	406,500
	上水道代	大山		5,880
	その他の預り金	大山	傷害保険料	59,270
	施設使用料	大山		82,340
	刊行物	むきばんだ		8,180
	受託精算返納金	調査室、大山、事務局	委託料精算返納金	13,185,768
流動負債合計				49,886,629
負債合計				49,886,629
正味財産				55,786,941

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のとおり。

2. 引当金の明細

なし

令和 8 年度事業計画書

1 事務局

一般国道 9 号（北条道路）道路改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査及び北条川河川改修工事に係る埋蔵文化財発掘調査についての鳥取県との業務委託契約並びに鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）、鳥取県立大山青年の家及び鳥取県立むきばんだ史跡公園の指定管理に関する協定に基づき、財団の予算編成や決算の作成、理事会、評議員会の開催、また鳥取県からの派遣職員等の人事管理など財団運営に係る事務局業務を行う。

2 調査室

(1) 一般国道 9 号（北条道路）道路改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

鳥取県から受託する標記の事業について、以下の遺跡に係る出土品等の整理作業並びに報告書の刊行、埋蔵文化財センターへの出土品の移管作業等を行う。

遺 跡 名	所 在 地	遺跡の概要
ながせたかはま 長瀬高浜遺跡	東伯郡湯梨浜町 はわい長瀬	弥生時代前期～近世の集落跡、古墳群、畠跡など。特に古墳時代の集落跡は県内最大規模で、過去の発掘調査で出土した埴輪群は国指定重要文化財。

(2) 北条川河川改修工事に係る埋蔵文化財発掘調査

鳥取県から受託する標記の事業について、以下の遺跡に係る発掘調査及び出土品等の整理作業並びに報告書作成のための筆耕作業等を行う。

遺 跡 名	所 在 地	遺跡の概要
きたおつつみまえ 北尾堤前遺跡	東伯郡北栄町北尾	弥生時代前期～中期の自然流路、中・近世の溝、水田跡など。

3 県民ふれあい会館

鳥取県から指定管理者に指定された鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）の施設の管理運営及び生涯学習の振興に関する業務を行う。

【 指定管理期間 令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 1 1 年 3 月 3 1 日まで 】

管理運営の概要

- 開館時間 午前 9 時から午後 9 時（日曜日、祝日は午後 5 時）まで
- 休 館 日 年末年始（1 月 1 日から同月 3 日まで及び 1 2 月 2 9 日から同月 3 1 日まで）
点検等による臨時休館日あり
- 業務内容
 - ア 施設設備の維持管理
 - イ 利用者の総合受付・案内等
 - ウ 施設の利用の受付・許可・貸出等、利用料金の徴収
 - エ 団体交流室の利用・許可、利用料金及び光熱水費等の徴収
 - オ 自動販売機の設置
 - カ レストランの運営

(1) 管理運営の基本的な考え方、方針

生涯学習センターの設立趣旨や生涯学習施策を進めるための拠点施設であることを十分に認識し、県の生涯学習推進施策に従い、県教育委員会と連携を密にして管理運営にあたることとし、社会教育の推進と県民の生涯学習の機運醸成を図ることを管理運営の基本に据える。

- ・安全、安心、快適な学習環境の提供を行う。
- ・公平、平等な管理運営を行う。
- ・法令等を遵守した適切な施設維持管理を行う。
- ・利用者のニーズを把握し、利用者の視点に立ったサービスの向上を図る。
- ・利用者の増加に努め、利用者等収益増を目指す。
- ・コスト削減を可能にする管理運営に努める。
- ・県民や関係機関との連携を視野に入れた効果的な管理運営を行う。

ア 管理基準・サービスの提供内容

利用者サービスや入居している社会教育団体の活動への配慮から、平日はもとより、土・日の開館を原則とし、休館日は1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までの6日間のみとする。ただし、設備点検作業等及び工事を実施するために臨時的に休館日を設ける。なお、令和6年度から利用者の利便性向上の観点から、キャッシュレス決済を導入している。

イ 組織及び職員の配置等

令和8年度の組織及び職員の配置については次のとおりであるが、業務の効率性や効果的な管理運営等を勘案し今後も適宜検討していきたい。

また、各種研修会や他機関との交流会などへの職員の積極的な参加等をとおして、資質向上を図っていく。

館長①	副館長①	
総務係長(兼)	庶務担当(非常勤①)、施設貸出担当(非常勤③)	
生涯学習係長①	情報提供担当	生涯学習指導員①、生涯学習相談員(非常勤①)
	県民カレッジ担当	生涯学習指導員①
	生涯学習推進担当	生涯学習相談員(非常勤②)
技術管理係長①	技術管理担当	技術職員①
	警備担当	警備員(非常勤②)

(2) 生涯学習の普及振興事業

事業実施に当たっては、効果的な事業展開を行うため、可能な限り関係団体等と連携及び協働しながら進めるとともに、情報誌や新聞折り込み、チラシ、ホームページ、SNS等を活用する。さらに事業実施後には、アンケート等により受講者のニーズや要望を把握し、受講促進につなげる。

ア 指定管理事業

(ア) 学習相談

社会教育士(生涯学習指導員)や生涯学習相談員を配置し、生涯学習に関する様々な相談に対応する。

(イ) 県内生涯学習団体等の支援

- ・生涯学習スクール「まなび」の設置
- ・まなび・ふれあい交流会
- ・ランチタイムイベント
- ・地域づくりスキルアップ講座

(ウ) 団体交流室入居団体への支援

(エ) 生涯学習展示コーナーの企画・運営

- (オ) ふれあい文庫の充実に向けた企画・運営
- (カ) 高校生等の自主学習支援
- (キ) とっとり県民カレッジ講座（課題解決型、参加型の講座）の企画・運営
- ・市町村連携講座（当日のライブ配信・アーカイブ配信を行う）
 - ・特別講座（高等教育機関と連携した講座を設定し、ライブ配信等を行う）
鳥取大学、公立鳥取環境大学、鳥取看護大学・鳥取短期大学との連携講座
 - ・とっとり県民カレッジ運営協議会
- (ク) 生涯学習情報の提供
- ・県内各学習機関の情報収集及び連携講座の登録
 - ・生涯学習情報システム「とっとり県民学習ネット」の運用
 - ・情報誌「生涯学習とっとり」の企画、発行（年6回）
 - ・SNS等の活用

イ 自主事業

県民のニーズを把握しながら、予算を確保し、効果的な事業展開を行うため、関係機関等と連携・協働しながら進める。

- (ア) 「生涯学習情報提供コーナー」の設置
- (イ) 「まちの保健室」の開催
- (ウ) 生涯学習講座等の企画・運営

参加型・課題解決型の講座を盛り込むと共に、東・中・西部各地区のバランスを考慮して開催する。

- ・ふるさと再発見生涯学習講座（歴史講座・自然講座 各1回）
- ・家庭教育支援講座（東・中・西部 各1回）
- ・生涯学習公開講座（全県1回）

(3) 利用者数の見込み

令和8年度ホール・講義室・研修室等

() は、減免対象で内数

区 分	社会教育活動のための利用	左以外の利用	合 計
上半期 4～9月	1,334 人・ 133 件 (1,266 人・ 127 件)	25,733 人・ 2,387 件 (2,131 人・ 206 件)	27,067 人・ 2,520 件 (3,397 人・ 333 件)
下半期 10～3月	762 人・ 125 件 (691 人・ 117 件)	30,693 人・ 2,469 件 (4,170 人・ 305 件)	31,455 人・ 2,594 件 (4,861 人・ 422 件)
合 計	2,096 人・ 258 件 (1,957 人・ 244 件)	56,426 人・ 4,856 件 (6,301 人・ 511 件)	58,522 人・ 5,114 件 (8,258 人・ 755 件)
令和7年度 実 績	2,430 人・ 259 件 (2,287 人・ 242 件)	55,040 人・ 4,827 件 (5,889 人・ 568 件)	57,470 人・ 5,086 件 (8,176 人・ 810 件)

4 大山青年の家

鳥取県から指定管理者に指定された鳥取県立大山青年の家の管理運営及び生涯学習の振興に関する業務を行う。

指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

管理運営の概要

- 利用時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- 休 所 日
 - ・月曜日
 - ・国民の祝日に関する法律に規定する国民の祝日（その日が日曜日又は土曜日である場合を除く。）

○業務内容

- ・年末年始（1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで）ただし、大人数の団体の申込みがあるなどの特別な場合は開所とする場合もある。
- ・施設設備の維持管理
- ・施設の利用許可（補助）、利用料金の徴収
- ・生涯学習の振興（補助）
- ・受付、来客対応、利用促進等

(1) 管理運営の基本的な考え方、方針

「鳥取県立大山青年の家管理運営に関する協定書」やそれに付随する業務委託仕様書を遵守し、県が行う業務に協力し、連携しながら進める。

経費の節減 施設の維持管理業務の外部委託の場合、県産業振興条例の趣旨を踏まえ、競争入札を実施したり、物品購入でも品質の維持を図りながら、価格比較等を原則に、購入を進める。購入後20年以上経過している電化製品等の備品については、消費電力の少ない機器への更新を積極的に取り組む。

サービス向上・利用促進 利用者等に対しては、笑顔で挨拶の励行、関係者全員で情報共有し思い違いによるトラブルの回避を図るとともに、PRのターゲットを絞るなどの工夫をしながら、SNSやチラシ等を活用した広報を行い利用促進に繋げていく。

利用者の安全確保 日常の巡視点検による異常や損傷の早期発見、器具等の整理整頓、屋外の炊事場、オリエンテーリングコース等の点検・危険物の確認除去等を行うとともに、事業実施の際は利用者に対し安全確保のための注意事項を配付して安全意識を高める。

(2) 管理基準・サービスの提供内容

宿泊施設を伴う公の施設であることから、環境衛生、消防設備など法令に基づく維持管理はもちろん、耐震強化など施してはあるが47年経過した施設であること、松枯れが進行していることから、日頃の巡視・点検を行い、利用者の安全安心を確保する。

利用者アンケートなどを通じ、利用者等の要望の把握や対応方針の決定、施設のサービス向上等への取り組みに活かす。

また、SDGsゴール4及びゴール15等を意識した事業展開・運営にも積極的に取り組む。

(3) 組織及び職員の配置等

4名の職員を配置し資格を活かした業務の展開、さらには研修を行って業務の円滑に進める。宿泊に伴う早朝、夜間の業務も指導担当と綿密に情報共有しながら進める。

大山青年の家（県直営）

〔県職員〕 所長① 係長① 社会教育主事① 専門指導員②、
会計年度任用職員（体験活動指導員②）

公益財団法人鳥取県教育文化財団

〔常勤〕 次長①

非常勤職員（事務職員①、技術指導支援員①、ボイラー技士①）

人材育成については、日常業務を通じて技術向上を図るほか、業務マニュアルを作成し、情報共有を進めたり、接遇や食物アレルギーに関する研修、救急救命講習、労働安全衛生関係の研修等を活用してスキルアップを図る。

(4) 委託・再委託等

産業廃棄物処理や除雪業務など必要に応じて随時外部委託を行う。また、警備、浄化槽維持管理、

建物清掃などは常時外部に再委託をして、円滑に業務を行う。

(5) 生涯学習の振興事業

① 主催事業（21事業）

大山青年の家が企画募集する野外活動・集団宿泊訓練等
 大山ファミリー登山、ファミリーエンジョイカヌー体験型事業等
 満天の星を見よう会（年間2回以上）（受託事業）

② 受入事業の野外活動等

活動計画のあるグループ（5名以上）の野外活動等
 野外宿泊訓練、オリエンテーション等

(6) 利用者数、収支計画

利用者数は令和2年度16,250人を底に回復しているが、コロナ禍前の3万5千人台までは届かず令和5年度27,535人、令和6年度25,638人、令和7年度は34,167人となっている。

団体数では、令和5年度は529団体、令和6年度は517団体、令和7年度は607団体となっており、コロナ禍を契機に家族や小規模団体の利用が増加している。年間の受入では春の小学校等の利用、夏休み期間を中心とした時期は、予約をお断りするほどの盛況ではあるが、11～12月、3月は活動メニューの制限や学校・家庭の行事等もあり、予約が少ない状況は従来とあまり変わっていない。

中学校の利用が減少している状況にあつては大規模な宿泊数の回復は望めないが、近県の学校や幼稚園・保育園、放課後等デイサービスなどへの積極的な誘致活動によって一定の団体数・利用者数を確保していく予定としている。

自然体験活動の提供は社会的課題でもあり、量もさることながら、より質の良い体験活動が提案できるよう、県と協力しながら事業運営をしていく予定としている。

また、家庭の事情や交通手段等の理由で大山青年の家に来て活動できない子ども達の体験格差是正を図るための出展事業を今後も継続して協力実施する予定としている。

年度	日帰り（人）	宿泊者（人）	延宿泊者（人）	合計（人）	利用団体数
R8計画	15,200	6,700	8,200	30,100	560
R7実績	18,679	6,949	8,539	34,167	607
R6実績	13,540	5,601	6,497	25,638	517

(7) 県が行う事業についての連携・協力

利用者の受付・計画段階から指導部門と連携を行い、研修内容やスケジュールに応じボイラー技士の勤務時間帯を調整するなど、円滑な事業実施に向け、密接な連携を行う。県の委託事業（星空観察事業等）へも積極的に協力する。研修後は利用者アンケート回収などの補助、協力を行う。

5 むきばんだ史跡公園

鳥取県から指定管理者に指定された鳥取県立むきばんだ史跡公園の管理運営及び生涯学習の振興に関する業務を行う。

指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

管理運営の概要

- 利用時間 午前9時から午後5時まで
- 休 所 日
 - ・毎月第4月曜日（その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日である場合は、その直後の休日ではない日）
 - ・年末年始（1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで）
- 業務内容
 - ・史跡公園の利用許可、施設利用料の徴収
 - ・史跡公園の普及啓発、活用及び情報発信
 - ・史跡公園の受入事業、主催事業の実施
 - ・その他史跡公園の管理運営に必要な業務
 - i) 利用者及び来園者の受付及び案内
 - ii) サービス提供（売店及び自動販売機による物品等の販売）
 - iii) 施設の利用促進（春季・秋季イベント、利用者等の満足度の向上に繋がるイベントの開催、史跡の管理（復元建物補修、公園門扉開閉等）

(1) 管理運営の基本的な考え方、方針

「鳥取県立むきばんだ史跡公園の管理運営に関する協定書」やそれに付随する業務委託仕様書を遵守し、所長等と密接に連携しながら管理運営を行う。

受入・主催事業における関係機関との連携・協力 青谷かみじち史跡公園とともに「とっとり弥生の王国」の両輪となるよう、同公園や県・市関係部局、観光関係者との連携・協力を推進する。受入・主催事業の実施については、県等と連携を図りながら、体験型の教育施設として質の高い弥生体験活動や古代歴史教育を行う。さらに、財団が実施するイベントについては、独自性を出せるよう工夫をこらし、幅広い年齢層のニーズに応えられる公園施設としての利用促進に繋げる。

経費の節減 施設の維持管理業務の外部委託の場合、県産業振興条例の趣旨を踏まえ、競争入札を実施したり、物品購入においても品質維持を図りながら、入札や価格比較等により購入を進める。草刈り等の管理委託は、安全面に配慮しながら乗用草刈り機を活用して財団職員が行う部分を増やし、経費削減を図っていく。

利用者等の安全確保 施設・設備については、日常の巡視点検により異常や損傷の早期発見を行い、施設の不備による事故を防止するほか、事業実施の際は、関係箇所の草刈りを行うほか、事前に園内の点検を行い、危険箇所等の確認、除去を行い、利用者の安全確保を図る。

景観の美化 広大な史跡公園の園内には、数多くの復元建物や墳丘墓とともに、眼下に見下ろす日本海や大山の山並みなどの素晴らしい景観もある。これらを来園者の方に楽しんでもらうため、園内の草刈りや管理道・遊歩道の整備を重点的に行う。

利用者等へのアンケート実施及び意見の反映、サービス低下の回避方策 引き続き利用者アンケートの実施や現場での声かけ等により、利用者の要望や課題などを把握し、関係者全員で情報共有し、できるだけ解決方策を見つけていく。

史跡管理に係る一定の技術水準を確保する方策 史跡管理に係る技術に関し、一定の水準を保つためには、維持管理作業に係る職員の復元建物の補修の知識や技術が必要である。必要に応じて、外部講師による茅葺技術者講習会の開催や毎月1回程度の県の文化財専門職員等との協議を実施し、技術水準の維持・向上に努める。

(2) 主な管理の基準・サービスの提供内容

職員による施設内の巡視を定期的に行い、事件、事故の未然防止に努めるとともに、職員不在となる夜

間や年末年始の休園日は警備会社に委託し、事件、事故、盗難などの未然防止を図る。

施設設備の維持管理で財団職員が対応できないものは、専門業者に業務を委託して対応する。

窓口での聞き取りやメール、アンケートを活用して利用者の声を把握するとともに、意見、要望の内容やそれに対する処理方針及び対応結果はホームページで公開する。

施設設備の維持管理には、財団職員で対応できない部門もあり、これらは法令適用されるものがほとんどであることから、専門業者による定期的な保守点検・警備・検査等を行っていく。

(3) 組織及び職員の配置等

19名の職員を配置し適切な施設設備の管理を行うとともに、財団主催の「むきばんだ日和」や「むきばんだフェスタ」等のイベントなどの実施においては、できるだけ地域連携が図れるような工夫をこらし、県が実施するイベント等については、積極的な協力を行う。また、受付では好感のもたれる来園者対応を行う。

むきばんだ史跡公園（県直営）

〔県職員〕 所長① 係長②、文化財主事②、主事①、
会計年度任用職員（史跡管理補助員①、出土品整理作業員②、発掘作業員⑥）

公益財団法人鳥取県教育文化財団

〔常勤〕 次長①
総務係 係長（次長兼務）
総務担当 ④ 〔事務職員等（常勤職員①、非常勤職員①、受付員②）〕
史跡管理担当 ⑩ 〔史跡管理員②、維持管理作業員⑧〕
活用・情報発信係
活用・情報発信担当 ④ 〔活用職員（常勤職員②、非常勤職員②）〕

人材育成については、特に接遇研修に重点を置き、外部講師を含めた研修等により、来園者に好感をもってもらえる人材育成を図る。また、史跡公園内の大切な遺跡の保存等のための手法等は、茅葺専門業者や文化財主事の指導等を仰ぎながら研修を重ね人材育成を図る。

適正に会計事務を行うため、公益法人会計に関する各種研修会や県が開催する会計事務の研修会に積極的に参加する。

(4) 生涯学習の振興事業等

○：指定管理者が行う業務、△：県が主要な部分を担い、指定管理者が運営補助を行う業務
〈活用事業〉

ア 「史跡を活かした地域振興」に係る活用等事業

- 地域連携による「むきばんだ日和」、「むきばんだフェスタ」の開催（地元高校生の出演や商工会と連携したよなご・マルシェの実施）
- 地場産業との連携（テイクアウト可能な業者と連携し、長時間の滞在を可能にする）

△ ボランティア活動に参画する地域住民等への支援

イ 「観光資源としての活用」に係る活用等事業

- 令和6年度に県の観光連盟に入会。観光連盟が主催する観光情報説明会に積極的に参加し、各エージェントに観光旅行の企画を提案していく。

ウ 「とっとり弥生の王国情報創造」に係る活用等事業

- 青谷かみじち史跡公園とは、とっとり弥生の王国の一員として連携を図っていく。令和6年度に続き、県内道の駅への案内看板の共同設置を進めるとともに、各史跡公園が実施するイベントの出展やエージェントへの旅行企画の共同提案等の連携を図る。

エ 「弥生文化を体感する」に係る活用等事業

- 引き続き、火起こしや勾玉づくりなどの一般向け体験等メニューの提供を行うとともに、新たな体験メニューを検討し、加えていく。
- △ 県が行う調査研究の成果等を踏まえて行う講座等（弥生の森講座など）

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団

オ 「弥生文化と地域に学び、楽しむ」に係る活用等事業

○ 史跡公園及び周辺地域の文化、文化財、名所、旧跡等に関する解説

△ 県が主催する土曜講座、ジュニア考古学講座、女子考古部の運営補助

△ 県が主催するシンポジウム、企画展示、専門的な学びの提供に関する講座等の運営補助
〈情報発信〉

ア ホームページによる情報発信

イ Instagram や Facebook、LINE による情報発信

ウ 情報誌による情報発信

エ ポスターやパンフレット及びチラシの配布

(5) 利用者数の見込み 収支計画

令和7年度利用者目標数3万1千人に対し3万8千人を超える実績となった。令和7年度の実績を分析し、新しい取り組みも試行しながら、令和8年度は3万8千人を利用者目標とする。

区 分	上 半 期	下 半 期	計
令和8年度目標数	25,000人	13,000人	38,000人
令和7年度実績数	24,318人	14,209人	38,527人
令和6年度実績数	15,387人	12,871人	28,258人

収支予算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
①基本財産運用益	1,000	1,000	0	
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	
②特定財産運用益	1,000	1,000	0	
特定財産受取利息	1,000	1,000	0	
③事業収益	527,757,000	576,517,000	△48,760,000	
埋蔵文化財発掘事業 受託料収益	236,418,000	296,076,000	△59,658,000	
県民ふれあい会館 受託料収益	112,541,000	110,120,000	2,421,000	
大山青年の家 受託料収益	52,540,000	50,108,000	2,432,000	
むきばんだ史跡公園 受託料収益	109,159,000	103,006,000	6,153,000	
利用料収益	16,446,000	16,452,000	△6,000	
取扱手数料収益	653,000	755,000	△102,000	
受講料収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
④雑収益	4,390,000	4,373,000	17,000	
受取利息	237,000	70,000	167,000	
雑収益	3,953,000	4,103,000	△150,000	
参加費	200,000	200,000	0	
経常収益計	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
(2) 経常費用	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
①事業費	501,365,000	551,174,000	△49,809,000	
役員報酬	0	0	0	
給料手当	185,431,000	195,293,000	△9,862,000	
臨時雇賃金	18,648,000	17,318,000	1,330,000	
退職給付費用	1,116,000	1,153,000	△37,000	
福利厚生費	28,853,000	28,321,000	532,000	
会議費	0	0	0	
諸謝金	4,421,000	3,271,000	1,150,000	
旅費交通費	2,698,000	2,640,000	58,000	
食糧費	468,000	521,000	△53,000	
消耗品費	16,385,000	13,566,000	2,819,000	
燃料費	4,097,000	10,504,000	△6,407,000	
印刷製本費	19,710,000	6,460,000	13,250,000	
光熱水費	19,590,000	19,213,000	377,000	
修繕費	6,660,000	5,100,000	1,560,000	
通信運搬費	5,311,000	4,448,000	863,000	
広告宣伝費	1,214,000	1,181,000	33,000	
手数料	4,828,000	4,367,000	461,000	
筆耕翻訳料	0	0	0	
保険料	867,000	867,000	0	
委託費	105,338,000	141,554,000	△36,216,000	
賃借料	52,810,000	73,238,000	△20,428,000	
工事請負費	0	0	0	
支払負担金	227,000	214,000	13,000	
租税公課	22,693,000	21,945,000	748,000	
予備費	0	0	0	

(11) 公益財団法人 鳥取県教育文化財団

(単位：円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
②管理費	30,784,000	29,718,000	1,066,000	
役員報酬	6,178,000	6,238,000	△60,000	
給料手当	13,264,000	12,262,000	1,002,000	
臨時雇賃金	58,000	58,000	0	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	3,239,000	3,082,000	157,000	
会議費	260,000	281,000	△21,000	
諸謝金	80,000	80,000	0	
旅費交通費	630,000	630,000	0	
食糧費	0	0	0	
消耗品費	711,000	620,000	91,000	
燃料費	110,000	110,000	0	
印刷製本費	100,000	100,000	0	
光熱水費	290,000	290,000	0	
修繕費	200,000	200,000	0	
通信運搬費	230,000	230,000	0	
広告宣伝費	0	0	0	
手数料	390,000	390,000	0	
筆耕翻訳料	268,000	277,000	△9,000	
保険料	0	0	0	
委託費	50,000	50,000	0	
賃借料	2,200,000	2,390,000	△190,000	
工事請負費	0	0	0	
支払負担金	46,000	45,000	1,000	
租税公課	2,480,000	2,385,000	95,000	
予備費	0	0	0	
経常費用計	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	46,955,132	44,686,078	2,269,054	
一般正味財産期末残高	46,955,132	44,686,078	2,269,054	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	100,000	100,000	0	
指定正味財産期末残高	100,000	100,000	0	
III. 正味財産期末残高	47,055,132	44,786,078	2,269,054	

収支予算書 内訳表
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				小計	法人会計	内部取引 消去	合計	前年度 予算額	増減	備考
	埋蔵文化財の発掘調査及び保存活用事業	生涯学習の振興に資する事業(ふれあい)	生涯学習の振興に資する事業(大山)	生涯学習の振興に資する事業(むきばんだ)							
I. 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益	209,784,000	129,409,000	53,803,000	108,369,000	501,365,000	30,784,000	0	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
①基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	1,000	0	
基本財産受取利息					0	1,000		1,000	1,000	0	
②特定財産運用益	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	1,000	0	
特定財産受取利息					0	1,000		1,000	1,000	0	
③事業収益	209,784,000	125,630,000	53,540,000	108,169,000	497,123,000	30,634,000	0	527,757,000	576,517,000	△48,760,000	
埋蔵文化財発掘事業受託料収益	209,784,000				209,784,000	26,634,000		236,418,000	296,076,000	△59,658,000	
県民ふれあい会館受託料収益		110,541,000			110,541,000	2,000,000		112,541,000	110,120,000	2,421,000	
大山青年の家受託料収益			51,540,000		51,540,000	1,000,000		52,540,000	50,108,000	2,432,000	
むきばんだ史跡公園受託料収益				108,159,000	108,159,000	1,000,000		109,159,000	103,006,000	6,153,000	
利用料収益	14,471,000	1,965,000		10,000	16,446,000			16,446,000	16,452,000	△6,000	
取扱手数料収益		618,000	35,000	0	653,000	0		653,000	755,000	△102,000	
受講料収益		0	0	0	0			0	0	0	
広告料収益		0	0	0	0			0	0	0	
④雑収益	0	3,779,000	263,000	200,000	4,242,000	148,000		4,390,000	4,373,000	17,000	
受取利息		31,000	20,000	40,000	91,000	146,000		237,000	70,000	167,000	
雑収益		3,748,000	123,000	80,000	3,951,000	2,000		3,953,000	4,103,000	△150,000	
参加費			120,000	80,000	200,000			200,000	200,000	0	
経常収益計	209,784,000	129,409,000	53,803,000	108,369,000	501,365,000	30,784,000	0	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
(2) 経常費用	209,784,000	129,409,000	53,803,000	108,369,000	501,365,000	30,784,000	0	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
①事業費	209,784,000	129,409,000	53,803,000	108,369,000	501,365,000	0	0	501,365,000	551,174,000	△49,809,000	
役員報酬	0	0	0	0	0			0	0	0	
給料手当	70,280,000	57,358,000	13,822,000	43,971,000	185,431,000			185,431,000	195,293,000	△9,862,000	
臨時雇賃金	16,890,000	1,378,000	0	380,000	18,648,000			18,648,000	17,318,000	1,330,000	
退職給付費用	96,000	720,000	0	300,000	1,116,000			1,116,000	1,153,000	△37,000	
福利厚生費	13,017,000	9,308,000	1,688,000	4,840,000	28,853,000			28,853,000	28,321,000	532,000	
会議費	0	0	0	0	0			0	0	0	
諸謝金	198,000	1,347,000	900,000	1,976,000	4,421,000			4,421,000	3,271,000	1,150,000	
旅費交通費	700,000	705,000	347,000	946,000	2,698,000			2,698,000	2,640,000	58,000	
食糧費	0	96,000	312,000	60,000	468,000			468,000	521,000	△53,000	
消耗品費	4,300,000	3,613,000	2,780,000	5,692,000	16,385,000			16,385,000	13,566,000	2,819,000	
燃料費	200,000	144,000	3,353,000	400,000	4,097,000			4,097,000	10,504,000	△6,407,000	
印刷製本費	12,650,000	5,010,000	300,000	1,750,000	19,710,000			19,710,000	6,460,000	13,250,000	
光熱水費	1,560,000	11,276,000	3,600,000	3,154,000	19,590,000			19,590,000	19,213,000	377,000	
修繕費	500,000	3,000,000	960,000	2,200,000	6,660,000			6,660,000	5,100,000	1,560,000	
通信運搬費	1,292,000	2,251,000	400,000	1,368,000	5,311,000			5,311,000	4,448,000	863,000	
広告宣伝費	0	0	0	1,214,000	1,214,000			1,214,000	1,181,000	33,000	
手数料	340,000	2,077,000	1,161,000	1,250,000	4,828,000			4,828,000	4,367,000	461,000	
筆耕翻訳料	0	0	0	0	0			0	0	0	
保険料	0	77,000	220,000	570,000	867,000			867,000	867,000	0	
委託費	37,471,000	20,523,000	19,683,000	27,661,000	105,338,000			105,338,000	141,554,000	△36,216,000	
賃借料	40,690,000	4,191,000	2,753,000	5,176,000	52,810,000			52,810,000	73,238,000	△20,428,000	
工事請負費	0	0	0	0	0			0	0	0	
支払負担金	8,000	109,000	30,000	80,000	227,000			227,000	214,000	13,000	
租税公課	9,592,000	6,226,000	1,494,000	5,381,000	22,693,000			22,693,000	21,945,000	748,000	
予備費	0	0	0	0	0			0	0	0	
②管理費	0	0	0	0	0	30,784,000	0	30,784,000	29,718,000	1,066,000	
役員報酬						6,178,000		6,178,000	6,238,000	△60,000	
給料手当						13,264,000		13,264,000	12,262,000	1,002,000	
臨時雇賃金						58,000		58,000	58,000	0	
退職給付費用						0		0	0	0	
福利厚生費						3,239,000		3,239,000	3,082,000	157,000	
会議費						260,000		260,000	281,000	△21,000	
諸謝金						80,000		80,000	80,000	0	
旅費交通費						630,000		630,000	630,000	0	
食糧費						0		0	0	0	
消耗品費						711,000		711,000	620,000	91,000	
燃料費						110,000		110,000	110,000	0	
印刷製本費						100,000		100,000	100,000	0	
光熱水費						290,000		290,000	290,000	0	
修繕費						200,000		200,000	200,000	0	
通信運搬費						230,000		230,000	230,000	0	
広告宣伝費						0		0	0	0	
手数料						390,000		390,000	390,000	0	
筆耕翻訳料						268,000		268,000	277,000	△9,000	
保険料						0		0	0	0	
委託費						50,000		50,000	50,000	0	
賃借料						2,200,000		2,200,000	2,390,000	△190,000	
工事請負費						0		0	0	0	
支払負担金						46,000		46,000	45,000	1,000	
租税公課						2,480,000		2,480,000	2,385,000	95,000	
予備費						0		0	0	0	
経常費用計	209,784,000	129,409,000	53,803,000	108,369,000	501,365,000	30,784,000	0	532,149,000	580,892,000	△48,743,000	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
他会計振替額											
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	27,274,996	19,680,136		46,955,132	44,686,078	2,269,054	
一般正味財産期末残高	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	27,274,996	19,680,136		46,955,132	44,686,078	2,269,054	
II. 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	100,000		100,000	100,000	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	100,000		100,000	100,000	0	
III. 正味財産期末残高	0	21,004,212	3,433,884	2,836,900	27,274,996	19,780,136		47,055,132	44,786,078	2,269,054	